

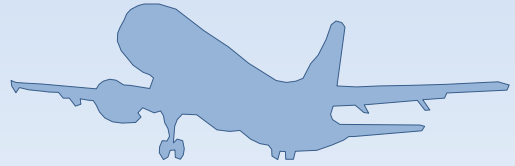
よくわかる
ことしの
ま ち
中標津づくり
令和8年度主要施策概要（予算説明書）



空とみどりが人をつないでいくまち

中標津

～住みたいまち 住み続けたいまち～



目次

- 基本目標1:つながりが未来を築くまちづくりに関する事業……P 3 ～ P 4
- 基本目標2:安心と生きがいを感じるまちづくりに関する事業…P 4 ～ P 8
- 基本目標3:産業の力みなぎるまちづくりに関する事業 ……P 8 ～ P11
- 基本目標4:住みやすいまちづくりに関する事業 ……P11 ～ P13
- 基本目標5:郷土愛あふれるまちづくりに関する事業 ……P14 ～ P15



ごあいさつ

町民の皆様には、日頃から町政運営に対して深いご理解とご協力をいただき、心からお礼を申し上げます。

このたび、今年度を実施する町の事業を皆さんにわかりやすくお知らせし、町政に対して更に理解をいただくために、主要施策概要『よくわかることしの中標津^{まち}づくり』を作成しました。

本年は「第7期中標津町総合計画」の後期基本計画がスタートします。本計画においては、前期5年間の成果と課題を検証し、本町の強みである「人が集まる拠点性」をさらに高める施策を掲げました。従来の枠組みに捉われない柔軟な発想で、雇用の創出や仕事と子育てを両立できる環境整備に全力を投じてまいります。

現在、本町は関係人口の拡大や大学、民間企業との連携、外国人材の活躍など、次代への希望となる「芽」が着実に育ってきていると感じます。この流れを止めないよう、私自身、そして全職員が固定概念にとらわれず知恵を絞り、町民の皆様と一丸となって「住みたい・住み続けたいまち」「住みやすさNo.1のまち」を合言葉に、ふるさと中標津を次の世代に誇りをもって引き継げるよう、歩みを進めてまいります所存でございます。

本書が皆さんのまちづくりの議論や活動の素材として、ご活用いただけることを願っております。

令和8年4月



中標津町長 西村 穰



中標津町の予算の全体像

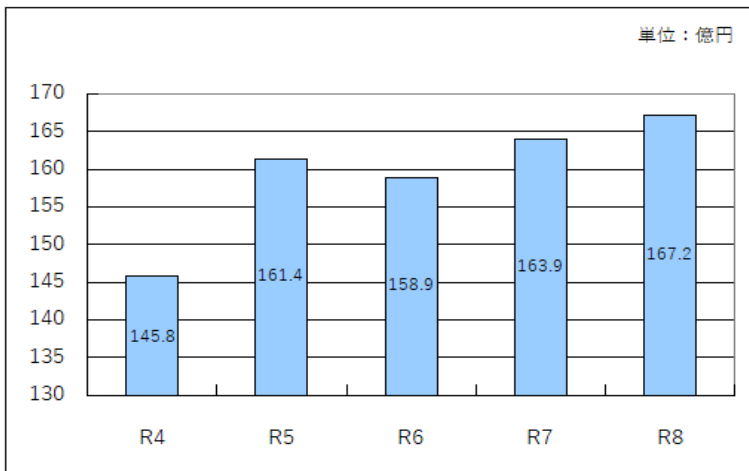
◇ 令和8年度予算について

今年度の予算は、「令和8年度予算編成方針」や「行財政健全化計画」に基づき、人口減少を見据えた施策の展開や歳入確保の取り組みを念頭に、事業の優先度や効果について充分検討し、本町の強みである「人が集まる拠点性」をさらに高め、まちの利便性や住みやすさを追求する「住みやすさNo.1のまち」を目指した予算となりました。

<予算額>

会計区分		令和8年度予算額	令和7年度予算額	伸率
一般会計 (A)		167億1,600万円	163億8,600万円	2.0%
特別会計	国民健康保険事業特別会計	24億9,565万円	26億1,721万円	△4.6%
	後期高齢者医療特別会計	4億9,044万円	3億6,983万円	32.6%
	介護保険事業特別会計	16億6,184万円	17億4,690万円	△4.9%
	町営牧場特別会計	6,120万円	6,412万円	△4.6%
小計 (B)		47億912万円	47億9,807万円	△1.9%
企業会計	水道事業会計	12億9,608万円	13億2,726万円	△2.3%
	簡易水道事業会計	9億2,403万円	10億3,497万円	△10.7%
	下水道事業会計	15億1,737万円	18億3,041万円	△17.1%
	病院事業会計	61億7,268万円	57億1,756万円	8.0%
小計 (C)		99億1,016万円	99億1,021万円	△0.0%
予算総額 (A + B + C)		313億3,528万円	310億9,428万円	0.8%

※数値については円単位のを四捨五入し、万円単位で表記しておりますので、合計の額や%の数字が一致しない場合があります。



◇ これまでの予算の推移について

近年の物価高騰や大型施設整備の実施に伴って予算規模は高水準化しています。

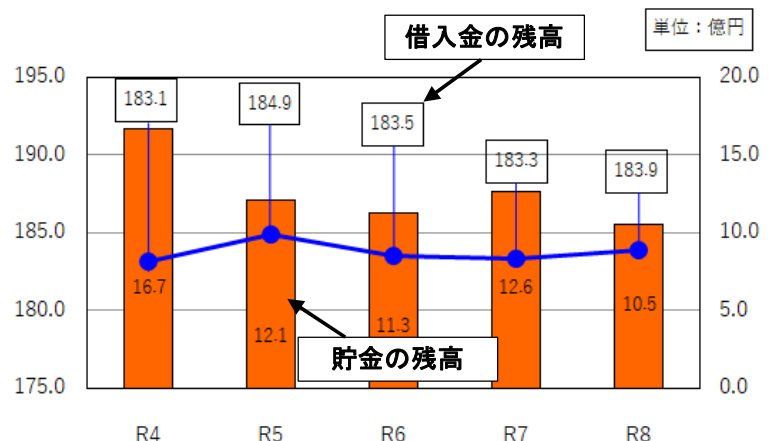
令和8年度当初予算額は、令和7年度に除雪機械整備事業や屋外拡声装置設置事業等が完了したものの、物価高騰などの影響により、過去最大の規模の167億1,600万円になっており、収入が不足することから貯金の取り崩しを見込んでいます。

今後も真に必要となる事業を取捨選択し、より効率的で効果的な行財政運営に努めていきます。

◇ 貯金や借入金の状況について

令和4年度末に約16.7億円までであった貯金残高（財政調整基金・減債基金）は、大規模改修事業や物価高騰などの影響に伴い、令和7年度末では約13億円、令和8年度末では約11億円まで減少する見込みになっています。

依然として、借入金の高水準化が続いており、貯金と借入金のバランスが非常に悪い状況が続いていることから、財政健全化に向けて、借入の抑制や安定した貯金の積立てを行い、大規模災害などの不測の事態に迅速に対応できるよう持続可能な財政基盤の確立を目指します。



ことしの事業概要について

第7期総合計画では、まちづくりの基本理念として「住む人が“つながる”まち」「その人と“つながる”まち」「しごとが“つながる”まち」「まわりの自治体と“つながる”まち」を掲げ、4つの基本理念に基づき、「つながる」を最重要テーマとし、まちの将来像である「空とみどり人が人をつないでいくまち 中標津」の実現に向け、5つの分野からなる基本目標の達成のため各種施策に取り組んでいます。今年度に取り組む全251事業のうち、主な事業を抜粋してお知らせします。

基本目標1 ～つながりが未来を築くまちづくり～

新規事業・拡充する事業

町民・団体・企業・行政の協働	関係人口・交流人口の拡大	横断的連携の強化	広域連携の強化
1	2	3	4

新 道の駅的機能を有した複合施設の在り方に関する調査研究事業 (政策推進課)

528万円
町258万円

上段:事業費

下段:町負担額

町では現在、中標津町の強みである地理的・経済的な「拠点性」を将来に向け更に高めるために必要な『道の駅的機能を備えた複合施設』を検討しています。今年度は施設の在り方について、情報収集・分析、市場調査等を行うとともに、フォーラムを開催し町民との対話による機運醸成等、将来構想に向けた土台づくりを行います。



拡 職員人材確保・育成事業 (総務課・政策推進課)

605万円
町301万円

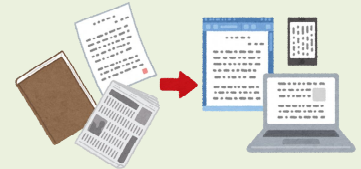


職員の人材確保や育成を目的とし、就職説明会への参加や各種研修を実施します。今年度からは、新たに職員のe-ラーニング研修を導入し、人材の育成に努めます。
また、管内の自治体と連携し、東京圏等からの行政職員確保に向けた取組を実施します。

拡 行政デジタル化推進事業 (総務課)

6,189万円
町6,017万円

地方公共団体情報システムの標準化・共通化への対応のほか、ペーパーレス化に向けた文書管理システムの導入、確定申告時の待ち時間短縮や手続きの簡素化を図る確定申告システムを導入します。



拡 窓口DX推進事業 (総務課・住民保険課)

728万円
町593万円

町民の皆様が役場に来庁された際に、行政サービスを容易に利用できるよう、書類作成や手続きを簡素化するための「書かない窓口」の運用に努めます。今年度は新たに所得課税証明書のコンビニ交付を開始します。

拡 情報発信推進事業 (総務課)

2,353万円
町2,281万円

広報中標津の発行、SNSプッシュ型配信等にてわかりやすい情報発信に努めるとともに、必要な情報へ迅速かつ的確にアクセスできるよう、町のホームページをリニューアルします。



拡 大学連携推進事業 (政策推進課)

310万円
町310万円

町外に住む大学生などを積極的に町に招き、町民との交流活動等を通じて、次世代を担う地域の人材育成や交流人口・関係人口の増加を図ります。また、大学生などが町内でフィールドワーク等を行い、地域の課題解決に向けた新たな取組に対して支援を行います。今年度は法政大学の学生が提案した取組の実現に向けて支援します。


拡 まち・ひと・しごと創生推進事業 (政策推進課)

1億890万円
町1億890万円

株式会社ふるさと開拓ラボへの派遣隊員をはじめとした企業派遣型地域おこし協力隊10名、フリーミッション委託型の協力隊5名、株式会社ネオキャリアからの地域活性化起業者1名の経費などで、新たな活力による地域課題解決に向けた活動支援を行います。

人材育成活動推進補助事業 (政策推進課) **160万円** 町160万円

人材育成及び町民が新たにに取り組む自主的な活動経費に対する補助を行います。今年度は新たに、若者が取り組む、町の課題解決や活性化のために新たに挑戦する活動を支援する「若者応援枠」を創設します。



関係人口創出事業 (政策推進課・経済振興課) **612万円** 町492万円

移住を検討されている方への情報発信やサポートに取り組むほか、東京・札幌中標津会の活動支援や川崎市との連携等の地域間交流活動の推進を図ります。今年度は新たに、首都圏等でシティプロモーションを実施し、関係人口の創出に努めます。

主な継続事業

協働のまちづくり推進事業 (政策推進課) **59万円** 町59万円


「まちづくりの主役は町民である」という事を基本として、町民と行政が共に考え行動し互いの理解を深め、「協働で進めるまちづくり」の実現に取り組めます。その一環として、令和7年度に引き続き「しるべカフェ」を開催します。また、自治推進会議を開催し、自治基本条例の運用状況等を検証します。

男女共同参画推進事業 (政策推進課) **33万円** 町3万円

女性の社会参加、活躍の場、雇用の創出など女性にとって魅力的な地域づくりを進め、女性の転出抑制や転入増加につなげていくために、男女共同参画社会の実現に向けた意識の醸成及び地域活動における女性の活躍を推進します。

多文化共生推進事業 (経済振興課) **1,380万円** 町1,307万円

2名の国際交流員(GIR)とともに、外国人留学生などの町内在住外国人と町民の交流など、外国人との共生に向けた取組を行います。



外国人材誘致推進事業 (経済振興課) **9,025万円** 町9,025万円

外国人材活用勉強会・相談会を行うなど、外国人材を地域における貴重な「人財」として活躍できるように体制構築を図ります。

若者定住促進事業 (政策推進課) **550万円** 町550万円

地域おこし協力隊による若者交流・賑わい創出事業を実施します。また、若者のUIJターンに向けた情報発信を行います。

北方領土対策のための経費 (政策推進課) **1,442万円** 町83万円

領土問題の啓発・返還運動を推進するとともに、四島交流が再開された際には外務省の北方四島住民人道支援事業により北方領土在住ロシア人患者の町立中標津病院での受け入れ等を行います。

◆「つながりが未来を築くまちづくり」に係る補助・助成制度(抜粋) (単位：万円)

名称	担当課	予算額	内容
フロンティア事業推進補助金(再掲)	政策推進課	160	地域活動のリーダー育成や住民参加のまちづくり推進等の取組を一部補助


基本目標2 ~安心と生きがいを感じるまちづくり~

新規事業・拡充する事業



町立保育園ICT環境整備事業 (保育園) **764万円** 町382万円

ICTの導入により保育園運営の効率化を図り、職員の負担を減らすとともに、保育の質と保護者の満足度向上のため、保育支援アプリを導入します。



新 保健福祉職養成修学資金貸付事業
(福祉課・介護保険課・子育て支援課・保健センター)

780万円
町780万円

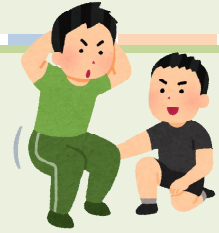


社会福祉士、介護福祉士、保育士等、保健師を目指し、町内の保健福祉施設に従事する意思のある学生に対する貸付事業を実施します。

新 運動習慣化促進事業
(介護保険課)

521万円
町517万円

町民の健康寿命延伸を目的に、スポーツトレーナーの資格を有する地域おこし協力隊を新たに採用し、町民の運動習慣化に向けた事業を実施します。



拡 障がい者への地域生活支援
(福祉課)

2,506万円
町979万円

だれもが生き生きと暮らせる地域社会の実現を目指すため、介護保険の対象とならない障がい者や障がい児が適切な支援を受けられる環境の整備を行います。

◇訪問入浴サービス、在宅福祉移送サービス、日中一時支援、コミュニケーション支援、地域活動支援センター事業、障がい者日常生活用具給付、身体障害者自動車改造費補助、手話奉仕員養成講座、ガイドブック・パンフレット作成

拡 介護人材確保育成支援事業
(介護保険課)

413万円
町373万円

介護職員の資格取得、更新に係る費用助成のほか、昨年12月に協定を締結した、栗山町立北海道介護福祉学校との連携事業を実施します。

拡 子どものための教育・保育経費
(子育て支援課)

6億4,849万円
町1億8,248万円

認定こども園4園、小規模保育施設3園及び泉保育園の運営費・人件費などに対する経費です。また、幼児教育無償化に伴う認可外保育施設等の利用保護者への施設等利用料分の給付を行っています。今年度は新たに開設する民間の小規模保育事業所において「こども誰でも通園制度」の運用を開始し、子どもの良質な成育環境を整備するとともに、待機児童の抑制を図ります。

拡 子ども・子育て支援事業
(子育て支援課)

2,278万円
町719万円

子どもの年齢や親の就労状況などに応じた子育て世帯への支援を実施します。
◇幼稚園型一時預かり事業、一般型一時預かり・ファミリー・サポート・センター事業、病児保育事業、子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業、こども家庭センター開設



拡 地域自殺対策の強化
(保健センター)

75万円
町32万円

「誰も自殺に追い込まれることのない中標津町」を目指し、関係機関との連携強化及び人材育成、各種相談、周知活動を行います。本年度は、北海道医療大学との連携協定に基づき、悩みを持つ身近な人を支える「心のサポーター」の養成講座や講演会の開催など、こころの健康を守る取り組みを進めます。

拡 予防接種等のための経費
(保健センター)

6,218万円
町6,033万円


各種予防接種を行い、感染のおそれがある疾病発生やまん延を予防します。本年度は、乳児の重症化を防ぐ「RSウイルスワクチン」の妊婦への定期接種化や、75歳以上を対象とした「高用量インフルエンザワクチン」の導入など、新たな予防接種制度について対応します。




〈保育料負担軽減事業〉

子育て世帯における負担軽減策として、現行制度の保育料無償化(3~5歳児、住民税非課税世帯の0~2歳児)に加え、令和7年9月より町独自の保育料負担軽減(0~2歳児の第1子半減、第2子以降無償)を行っています。これにより、就労しながら子どもを産み育てやすい保育環境の充実を図ります。

主な継続事業

<p>機能訓練事業 (介護保険課)</p>	<p>162万円 町0万円</p>	<p>身体機能が低下している方で、医療終了後も継続して機能訓練が必要な方に対し、身体機能の低下予防・維持回復を図るために必要な訓練を行い、日常生活の自立を支援します。</p> <p>◇利用料</p> <table border="1" data-bbox="639 311 1343 495"> <tbody> <tr> <td rowspan="2">個別対応</td> <td>[一般]</td> <td>1回 40分 2,000円</td> </tr> <tr> <td>[高校生以下]</td> <td>1回 40分 1,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">セミパーソナルクラス</td> <td>[一般]</td> <td>1回 45分 1,500円</td> </tr> <tr> <td>[高校生以下]</td> <td>1回 45分 800円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">グループクラス</td> <td>[一般]</td> <td>1回 60分 1,000円</td> </tr> <tr> <td>[高校生以下]</td> <td>1回 60分 500円</td> </tr> </tbody> </table>	個別対応	[一般]	1回 40分 2,000円	[高校生以下]	1回 40分 1,000円	セミパーソナルクラス	[一般]	1回 45分 1,500円	[高校生以下]	1回 45分 800円	グループクラス	[一般]	1回 60分 1,000円	[高校生以下]	1回 60分 500円
個別対応	[一般]	1回 40分 2,000円															
	[高校生以下]	1回 40分 1,000円															
セミパーソナルクラス	[一般]	1回 45分 1,500円															
	[高校生以下]	1回 45分 800円															
グループクラス	[一般]	1回 60分 1,000円															
	[高校生以下]	1回 60分 500円															
<p>公的介護施設等 基盤整備事業 (介護保険課)</p>	<p>5,559万円 町0万円</p>	<p>介護サービス提供体制の整備を促進するため、地域密着型サービスの拠点等の施設整備をする民間事業者等に対し施設整備の経費を支援する制度です。</p> <p>今年度は「認知症高齢者グループホーム」を開設する予定の1事業者に対し施設整備の経費を支援します。</p>															
<p>外国人介護人材確保 補助事業 (介護保険課)</p>	<p>652万円 町652万円</p>	<p>介護職員については離職率の高さに加え、介護の職場を希望する人の減少により慢性的に介護人材が不足している状況であることから、介護現場においても外国人材の雇用が進んでいますが、雇用の際に管理団体・登録支援機関等に支払う経費の負担が大きく、事業所運営にも影響があるため、その経費に対する支援を行い、介護人材を確保します。</p>															
<p>介護・障がい福祉サービス 提供体制維持支援事業 (介護保険課、福祉課)</p>	<p>2,522万円 町0万円</p>	<p>国が定める公定価格により運営する介護・障がい福祉サービス提供事業所においては、訪問や送迎などの車両燃料費、施設の食材料費や光熱水費などの高騰に伴い、運営に必要不可欠な経費が増加している一方で、利用者負担への転嫁が困難なことから、事業所に対しその負担を軽減する支援を行うことで、継続的に必要となる良質なサービス提供体制の維持を図ります。</p>															
<p>計根別地域保育事業 (計根別家庭的保育所)</p>	<p>1,024万円 町0万円</p>	<p>一時預かり事業を実施している計根別こども館えみふるにおいて、年間を通して安定的な預け先の確保及び保護者の負担を軽減するため、一時預かり事業とあわせて家庭的保育事業（小規模な保育所）を実施します。</p>															
<p>保育施設等物価高騰対策 支援事業 (子育て支援課)</p>	<p>142万円 町0万円</p>	<p>光熱費・食材等の物価高騰の影響を受けている施設の負担軽減を図るため、保育施設等への支援を実施します。</p> <p>◇対象施設：認定こども園4園、小規模保育施設2園</p>															
<p>妊婦のための支援給付事業・ 妊婦等包括相談支援事業 (子育て支援課・保健センター)</p>	<p>1,405万円 町14万円</p>	<p>妊娠期から子育て期まで、身近で相談・支援を行う「妊婦等包括相談支援」と、子育てへの経済的支援として妊娠の届け出や出生の届け出を行った方を対象に「妊婦のための支援給付」の給付を行います。</p>															
<p>子育て世帯のための扶助 (子育て支援課)</p>	<p>4億5,902万円 町5,907万円</p>	<p>児童手当や各種医療扶助を実施し、子育て世帯にかかる経済的負担を軽減します。(児童手当、ひとり親家庭等医療扶助、乳幼児医療扶助、未熟児養育医療扶助)</p>															
<p>〈こども家庭センター〉 妊産婦・子育て中のご家庭・子どもに関する支援を切れ目なく・漏れなく・効果的に行うための機関です。様々な相談を受け、必要に応じて支援計画(サポートプラン)を作成し、母子保健・子育て支援・教育・医療・福祉等と協力しながら支援を行います。</p>																	
<p>児童館運営管理経費 (児童会館)</p>	<p>9,780万円 町4,450万円</p>	<p>中標津町児童センター「みらいる」やその他の3児童館において、放課後児童クラブ開設や子育て親子向けひろば等を開催し、交流の促進や子育てサークルへの活動支援、チャイルドアドバイザーや菜園等地域と連携した事業を実施します。</p> 															

高齢者の自立への支援 <small>(福祉課)</small>	1,049万円 <small>町876万円</small>	<p>「高齢者が生きがいを感じ、ともに支えあい、安心して暮らせるまちづくり」の実現のために高齢者に対する各種支援を行うとともに、65歳以上で自立生活が困難な方の養護老人ホーム入所生活費を支援します。</p>
老人福祉居宅介護事業 <small>(福祉課)</small>	1,211万円 <small>町1,211万円</small>	<p>社会福祉協議会が実施する訪問介護、訪問入浴、居宅介護、介護支援事業に対する補助を行います。</p>
高齢者保健・介護予防推進事業 <small>(住民保険課・介護保険課・保健センター)</small>	47万円 <small>町0万円</small>	<p>後期高齢者の健康維持・フレイル（心身の衰え）予防に努め町民の健康寿命の延伸を目指すため、健康状態が不明な高齢者の状態把握や必要なサービスへの接続、いきいき教室等と連携したフレイル予防の普及啓発、健康教育・健康相談を行います。（後期高齢者医療広域連合委託事業）</p>
介護保険事業特別会計 <small>(介護保険課)</small>	16億6,184万円	<p>◇保険事業： ・第1号被保険者数：6,400名 要介護認定者数：1,011名（要支援340名、要介護671名） ・介護予防・日常生活支援総合事業（いきいき百歳体操、通所型サービス） ・包括的支援事業（認知症初期集中支援事業）他 ◇サービス事業：介護予防支援事業所事業運営費</p>
不妊治療助成事業 <small>(保健センター)</small>	194万円 <small>町142万円</small>	<p>保険適用の不妊治療（体外受精・顕微授精）を受けた方の経済的負担を軽減するため、交通費・宿泊費の一部を助成するとともに、保険適用の生殖補助医療と併用して実施した先進医療を受けた方に治療費・交通費の一部を助成します。</p>
障がい者世帯のための扶助・補助 <small>(福祉課)</small>	8億2,432万円 <small>町2億608万円</small>	<p>障がいのある方が自分らしく自立した生活が送られるよう、障害者総合支援法に基づく様々な福祉的サービスの費用を助成します。また、身体障がい者（児）・精神疾患のある方の心身の障がいの状態に対応した医療に対して、医療費の自己負担額を軽減します。</p>
健康増進のための経費 <small>(保健センター・社会教育課)</small>	66万円 <small>町66万円</small>	<p>町民が健康な生活を送ることができるよう生活習慣病予防、感染症予防等の啓発を図るとともに、「なかなか健康なかしべつ」の各種健康教室と運動教室等を総合体育館と連携して実施するほか、「なかなか健康なかしべつポイント」事業を実施します。</p>
健康診査・相談等の経費 <small>(保健センター)</small>	954万円 <small>町831万円</small>	<p>◇健康診査・検診～がん検診（胃・肺・大腸・子宮頸・乳）、医療保険未加入者の健康診査、肝炎ウイルス検査 ◇相談・教室～各種相談（栄養・成人等）、出前健康教室 他 ◇食育授業～食育通信発行、食育推進連絡会議開催 他</p>
母子の健康診査・相談等の経費 <small>(保健センター)</small>	2,048万円 <small>町1,683万円</small>	<p>◇健康診査・検診～妊婦健康診査・産婦健康診査、乳幼児健康診査や歯科健康診査、新生児聴覚検査、産後ケア事業（宿泊型、デイサービス型、訪問型、母乳相談） ◇相談、家庭訪問～各種相談（妊産婦・乳幼児等）、新生児訪問 ◇教室、学習会の開催～パパママ教室、離乳食教室 他</p>
病院事業会計 <small>(町立病院)</small>	61億7,268万円	<p>◇診療科 15科 ◇病床数 一般173床、人工透析23床 ◇医師数18名（常勤16名、会計年度任用職員2名）</p> <p>【主な設備・機器整備】 ◇医療機械器具等購入（5,089万円） 超音波診断装置等 ◇施設老朽化改修工事（1億1,976万円） 無停電電源装置更新工事等 ◇病院経営改善事業（2,977万円）</p>
看護職員等確保のための経費 <small>(町立病院)</small>	1,503万円 <small>町1,503万円</small>	<p>町立中標津病院における看護職員等の充実を図るため、資金貸付や就職説明会でのPR活動等を行います。</p>

国民健康保険事業 特別会計 (住民保険課) 	24億9,565万円	被保険者見込: 4,261名 (平均) ◇国保特定健診・保健指導事業 特定健診受診率向上支援等共同事業(国保連合会との連携による受診勧奨)、健診自己負担額の無料化、健康かるてシステム 他 ◇健康づくり推進事業 国保人間ドック健診、骨粗しょう症検診、歯科疾患予防 他
後期高齢者医療特別会計 (住民保険課)	4億9,044万円	75歳以上の方と65歳以上で一定の障がいのある方を対象とした医療制度です。(被保険者見込: 3,557名)
後期高齢者医療に 関連する経費 (住民保険課)	2億3,279万円 町2億2,847万円	療養給付費負担金・健康診査実施、健診・骨粗しょう症検診の自己負担額を無料化、人間ドック受診費用への補助、なかなか健康なかしべつポイント実施

◆「安心と生きがいを感じるまちづくり」に係る補助金・助成制度(抜粋) (単位:万円)

名称	担当課	予算額	内容
特定疾患等患者通院交通費補助金	福祉課	117	特定疾患等により町外の医療機関に通院している方の交通費を補助
地域福祉事業推進補助金	福祉課	6	在宅福祉の向上、ボランティア活動の活性化等に取り組む民間団体を補助
不妊治療助成金(再掲)	保健センター	193	不妊治療(体外受精・顕微授精)を受けた方への交通費・宿泊費補助、先進医療を受けた方への治療費・交通費補助

基本目標3 ～産業の力みなぎるまちづくり～

新規事業・拡充する事業 町民・団体・企業・行政の協働 1 関係人口・交流人口の拡大 2 横断的連携の強化 3 広域連携の強化 4

新 中標津経済センター改修費補助事業 (経済振興課) 2,500万円
町0万円

中標津町商工会が行う、中標津経済センターの外壁改修工事に対して補助します。

拡 ふるさと納税制度推進 (政策推進課) 2億4,023万円
町2億4,018万円

ふるさと納税制度に係る返礼品事業者との連携強化や返礼品の拡充、寄附者へのPR強化などの取組を推進します。今年度は地域おこし協力隊を2名増員し、体制強化を図ります。



拡 町有林間伐促進型CO2排出削減対策事業(農林課) 530万円
町530万円

J-クレジット制度(カーボンオフセット)に係る販売促進のため、J-クレジットの新規発行に向けた第三者検証やモニタリング調査を実施します。

拡 UIJターン応援プロジェクト (経済振興課) 360万円
町292万円

人口減少及び産業の担い手不足の解消を目的として、UIJターンや町内専門学校卒業生の定着を促進するため、一定の要件を満たす方が認定事業所に新たに就職した場合に、奨学金の返還を支援するほか、東京都内に本部がある大学等に在学している方が地域の企業等に就職(内定)した場合に、面接等に参加するために要した交通費や移住に要した移転費に対して支援を行います。



拡 観光振興のための経費 (経済振興課) 1,693万円
町1,568万円



◇観光諸行事のための経費(1,243万円)
～夏祭り・冬まつりなど観光諸行事開催のための経費です。今年度は夏祭りが70周年を迎えるため、記念事業を実施します。

◇広域連携観光PR事業(450万円)
～自治体・観光協会・商工会などの団体で構成し、広域観光に取り組む団体への負担金です。

主な継続事業

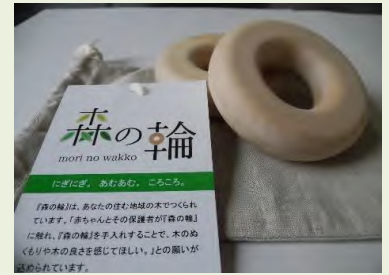
<p>新規就農者対策事業 (農林課)</p>	<p>1,843万円 町1,435万円</p>	<p>◇新規就農者育成支援事業 ～新規就農者に対し担い手育成として費用の一部負担等の支援を行います。 ・農業農村活性化資金貸付金：新規就農者の生活及び経営安定に必要な資金 ・農業次世代人材投資事業補助金：就農後の所得確保のための補助金 ・新規就農者対策事業補助金：新規就農者への補助金 (1件あたり400万円以内)</p> <p>◇新規就業・就農PR事業 ～全国規模の総合就農相談イベント「新・農業人フェア」に参加し、就業・就農に向けたPR活動や移住相談を実施します。</p>
<p>農業基盤整備のための負担金 (農林課)</p>	<p>8,573万円 町2,610万円</p>	<p>◇草地整備 ・計根別地区～総事業費：4,300万円 測量設計 ・中標津東部地区～総事業費：6,446万円 草地整備67.9ha 等 ・中標津中部第2地区～総事業費：1億570万円 測量設計、草地整備107.1ha、草地造成0.5ha 等</p> <p>◇農地整備 ・開陽28線南地区～総事業費：1億円 舗装L=630m、大型視線誘導標16基</p>
<p>町産食材の消費拡大のための経費 (農林課)</p>	<p>150万円 町150万円</p>	<p>牛乳消費拡大推進委員会へ負担金を支出し、イベント会場等で牛乳・乳製品の提供PR販売等、消費拡大事業を行います。</p> 
<p>町営牧場特別会計 (農林課)</p>	<p>6,120万円</p>	<p>◇放牧対象：生後6ヶ月以上の乳用牛（延入牧頭数12.6万頭） ◇放牧期間：5月22日～10月26日予定（158日間）</p> 
<p>林業行政の強化にかかる経費 (農林課)</p>	<p>520万円 町520万円</p>	<p>林業行政においては、業務の多様化及び高度な専門性を要することから「地域林政アドバイザー制度」を活用し、専門的知見を有する中標津町森林組合から総合的な支援を得て、林業行政の実施体制の強化を図ります。</p>
<p>森林管理・保護のための経費 (農林課)</p>	<p>6,104万円 町2,326万円</p>	<p>森林の有する多面的機能を発揮させるため、森林資源の育成・保全に努め、中標津町森林整備計画に基づいた森林整備を進めます。また、各種補助制度による支援を行い、私有林の整備を推進します。</p> 

森林環境譲与税活用事業
(農林課)

2,059万円
町2,059万円

森林環境譲与税を活用し、私有林の整備促進のための各種事業に取り組みます。

- ◇森林経営管理事業
～経営管理されていない私有人工林所有者への意向確認調査を実施します。
- ◇中標津町私有林整備事業補助
- ◇地域森づくり推進整備事業補助
～森林整備の量を増加させるための町単独の補助事業です。
- ◇緑化推進事業(植樹祭)
～植樹祭、秋の植樹、サミットの森環境整備を実施します。
- ◇北海道林業・木材産業人材育成連絡協議会賛助金
～北の森づくり専門学院学生を支援します。
- ◇森の輪プロジェクト
～新生児への木育・地元木材活用推進を図ります。
- ◇木材利用推進事業
～地域の優良カラマツ材の公共建築物等への積極的な利用検討を行い、伐期を迎えた大口径カラマツを“地域材”として有効活用の促進を図ります。



※森林環境譲与税とは
～温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等のため、森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から、国会で成立した森林経営管理法を踏まえ平成31年4月に創設されました。

林業・木材産業生産基盤強化対策事業
(農林課)

2,018万円
町0万円

俣落地区の町有林におけるカラマツを主体とした人工林の効率的な搬出間伐を行うことを目的に林業専用道を整備するとともに、林業専用道当幌線補強工事並びに俣落2号線の間伐工事を行います。

中小企業振興基本条例推進事業
(経済振興課)

18万円
町18万円

地域中小企業への施策の推進や地域経済の活性化等を目的とする中小企業振興基本条例に基づき、具体的な施策などを検討します。

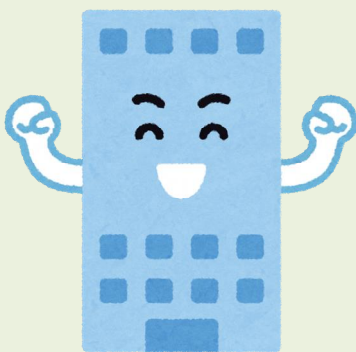
畜産食品加工研修センター事業
(畜産食品加工研修センター)

2,827万円
町662万円

町民向けに乳製品や肉製品の加工研修を行ったり、販売用の製品やふるさと納税返礼品の生産を行うための畜産食品加工研修センターの運営を行います。また、生産体制強化を目指し、地域おこし協力隊を1名採用します。

商工業に対する支援
(経済振興課)

2,289万円
町2,289万円



- ◇中小企業融資保証料補助(280万円)
～町制度融資の借入に伴う北海道信用保証協会への保証料を一部補助
※初めて制度利用する場合は初年度全額補助
- ◇中小企業応援事業(120万円)
～既存企業の店舗や設備等を改修する費用を一部補助
- ◇空き地空き店舗等活用事業(150万円)
～都市計画区域内の用途地域内で、空き地空き店舗等を活用し創業する起業家へ開業関連経費の一部を補助
- ◇商工会活動補助事業(1,739万円)
～中標津町商工会が実施する、商工業の経営指導事業や若手後継者育成・資質向上活動、商工業振興推進事業などに要する費用を一部補助

開陽台整備のための経費
(経済振興課)

537万円
町277万円



開陽台を将来にわたって多くの観光客や町民の方から親しまれる施設とするため、利用者や関係者など多くの方々からの声を反映させながら、施設の維持管理と必要な修繕、機能向上を進めます。
今年度は展望館LED照明器具取替工事、トイレ改修工事、ミルクロード秀逸な道看板設置を行います。

雇用確保対策のための経費
(経済振興課)

14万円
町14万円

季節労働者の雇用確保・就職促進に向けた取組のための、通年雇用促進協議会への負担金です。

◆「産業の力みなぎるまちづくり」に係る補助金・助成制度(抜粋)

(単位:万円)

名称	担当課	予算額	内容
豊かな森づくり推進事業補助(再掲)	農林課	890	公共造林事業により実施した植林について、所有者の負担軽減のための補助
地域森づくり推進整備事業補助(再掲)	農林課	1,264	公共造林事業により実施した私有林整備に対する所有者負担軽減のための補助
中標津町私有林整備事業補助(再掲)	農林課	494	公共造林事業の要件を一部緩和させた、私有林における間伐・枝打ち事業に対する補助

基本目標4 ~住みやすいまちづくり~

新規事業・拡充する事業

町民・団体・企業・行政の協働	関係人口・交流人口の拡大	横断的連携の強化	広域連携の強化
1	2	3	4

新

水防計画改訂事業
(総務課)

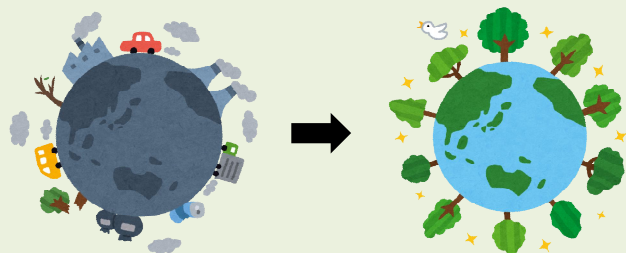
414万円
町414万円

水防法第33条の規定に基づき、洪水や内水氾濫などの水害から公共の安全を確保し、被害を軽減することを目的として策定され、本町の計画は平成23年の改訂から時間が経過していることから、道の水防計画との整合性を図り、計画を改訂することで町全体での水防の推進を目指します。

新

地球温暖化対策実行計画推進事業
(生活課)

438万円
町438万円



中標津町ゼロカーボンシティ宣言(R5.3)や国における2030年度の温室効果ガス削減目標を踏まえ、カーボンニュートラルに向けた具体的な施策推進のため、地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を令和8年度と令和9年度の2か年で策定します。

拡

防災・減災体制の充実強化にかかる経費
(総務課)

5,139万円
町3,918万円

町民の防災力向上と防災意識の啓発を図るため、町・関係機関・町民等が一体となり、地域防災力の向上に努めます。
◇防災備蓄品・防災資機材整備・管理、避難所生活環境の整備、Jアラート受信機更新、アンテナ分離設置工事、防災の日啓発、防災訓練、地域防災リーダーフォローアップ研修・養成講座 他

拡

有害鳥獣対策のための経費
(農林課)

407万円
町109万円

ヒグマ対策の強化として、箱罠の整備やトレイルカメラの設置を行います。また、猟友会中標津部会補助金に加え、狩猟免許新規取得等補助を創設し、新規で狩猟免許を取得する者を支援します。エゾシカ駆除報償金は1,200頭分とし、駆除処理・運搬費用負担の他、熊・カラス駆除経費を負担します。

拡

都市総合計画推進事業
(都市住宅課)

3,431万円
町2,549万円

第2期都市計画マスタープラン推進に係る継続事業実施のほか、立地適正化計画(令和8年度~9年度)の策定に新たに取り組み、また定期的な事業として道路交通量調査、都市計画図基本図修正を実施します。



拡

消防救急デジタル無線更新事業
(消防署)

4億3,307万円
町4億3,307万円

火災、救急、救助等の各種災害活動における安定した通信体制を維持するため、経年劣化した消防救急デジタル無線設備の更新を行います。

主な継続事業

景観形成推進のための経費 <small>(都市住宅課)</small>	76万円 <small>町76万円</small>	景観審議会の開催、景観形成推進事業補助（良好な景観形成を図るために、町が認定した景観形成団体の活動に対し補助）、景観学習の実施
空家等対策事業 <small>(都市住宅課)</small>	221万円 <small>町221万円</small>	町民、企業、庁内関係部署と連携し空家等対策を推進します。 ◇空家等対策協議会の開催、まちづくり町民会議（空き家編）の開催、空き家通信の作成、空き家の改修・家財処分・調査に対する補助 等
道路整備事業(改良・舗装) <small>(建設課)</small>	5億396万円 <small>町4億5,986万円</small>	(市街地) ◇市街地道路簡易舗装事業 簡易舗装2路線L=473.41m、測量設計2路線L=355m (郊外地) ◇依橋南3号道路整備事業 改良L=90m、舗装L=78m（依橋15線道路付近～依橋16線間） ◇豊岡35線道路整備事業 改良L=118m（南1号～南2号間）、舗装L=70m（0号付近）、ボックスカルバート工事 ◇俣落30線道路整備事業 改良L=160m、舗装L=130m（30線道路付近～道道上武佐計根別停車場線） ◇開陽26線道路整備事業 改良L=170m、舗装L=160m（北10号付近～北11号付近間） ◇西竹48線道路整備事業 改良L=225m、舗装L=110m（北15号付近～北16号付近間）
除雪・防雪にかかる経費 <small>(管理課・建設課)</small>	2億3,295万円 <small>町1億9,470万円</small>	◇除雪経費、除雪体制強化経費(車両位置装置・防雪柵設置等) ◇上標津北14号道路防雪柵 柵設置L=84m(55線付近～56線付近間) ◇武佐北11号道路防雪柵 柵設置L=45.5m(18線付近～武佐17線付近間)
橋梁の点検・修繕にかかる経費 <small>(管理課)</small> ※「明日に架ける橋」プロジェクト事業を含む	1億7,134万円 <small>町1億594万円</small>	町が管理する老朽化した橋の予防的な修繕や計画的な架替えにより長寿命化を図るほか、中標津建設業協会との協働で講習会を開催し、通常点検や災害時の緊急点検に備えた技術力向上を図ります。 ◇橋梁補修:東橋、拓北橋、西竹2号橋 ◇実施設計:東1条橋
生活等バス運行のための経費 <small>(生活課)</small>	8,965万円 <small>町7,495万円</small>	地域住民の生活の足を確保するため、昨年度再編した町営バス路線の本格運行を令和8年4月1日から開始しています。また、併せてバスの利便性向上・利用への普及啓発事業を展開していきます。
空港利用促進対策事業 <small>(空港対策室)</small>	2,225万円 <small>町1,725万円</small>	路線の維持・拡大に向けた取組のほか、中標津空港の更なる利用促進に取り組みます。 ◇要請活動・利用促進・空港線バス負担金 他
公営住宅整備事業 <small>(都市住宅課)</small>	1億3,535万円 <small>町7,837万円</small>	まちなか居住の推進と良好な住環境の形成を図るため、「公営住宅等長寿命化計画」に基づき、老朽化している町営住宅の建替え工事を進めています。昨年度に引き続き、東中団地の整備を行います。 ◇東中団地～実施設計(2棟8戸)、敷地造成、通路・駐車場舗装工事
緑ヶ丘森林公園キャンプ場利用促進事業 <small>(管理課・経済振興課)</small>	3,385万円 <small>町2,325万円</small>	緑ヶ丘森林公園キャンプ場の利用者増加を図り交流人口・関係人口の増加につなげるため、キャンプ場の魅力を十分発揮できるよう必要な整備の実施とサービス等の充実を図ります。今年度はオートサイトの使用を開始するとともに、各種整備に取り組みます。 ◇バーベキュー棟屋根塗装、ジンギスカンハウス壁修繕 他
公園整備事業 <small>(管理課)</small>	3,663万円 <small>町2,013万円</small>	利用者の安全性確保・向上のため、公園の遊具等を計画的に整備します。 ◇末広公園遊具設置 他
消火栓整備事業 <small>(消防署)</small>	271万円 <small>町271万円</small>	老朽化した消火栓を更新し、消防力の強化を図ります。

**安全で住みよいまちづくり
のための経費** (生活課)

2,145万円
町2,145万円



- ◇防犯対策
～悪質・巧妙化する犯罪の未然防止に努めます。(防犯灯維持、啓発等)
- ◇交通安全対策
～指導員配置など啓発に取り組みます。(交通安全灯維持、啓発等)

消費者対策のための経費
(生活課)

456万円
町401万円

消費生活相談員の資質向上と相談体制の充実を図り、消費者被害の未然防止に努めます(相談業務、啓発等)。また、弁護士による無料法律相談を年3回開催します。

環境保全推進事業
(生活課)

114万円
町114万円

排水や家畜ふん尿などによる河川水質への影響を調査するほか、摩周湖の環境保全のためモニタリング調査を行う協議会へ負担金を支出します。また、環境審議会の開催や脱炭素に向けた取組検討を行います。

〈地球温暖化対策の推進〉

北海道遺産である格子状防風林をはじめ豊かな自然環境を未来に引き継ぐため、これまで全国初となるJ-クレジットの取得や環境基本条例の策定など環境に配慮した取組を進めてきましたが、より一層地球温暖化対策を推進するため、「ゼロカーボンシティ」宣言を令和5年3月に行い、脱炭素社会の実現に向けた取組を進めています。

**ごみ処理・対策に
かかる経費** (生活課)

7億5,394万円
町6億3,531万円



- ◇根室北部廃棄物処理広域連合負担金(4億5,321万円)
～根室管内4町で構成している広域連合への負担金です。
- ◇一般廃棄物処理経費(2億9,183万円)
～一般廃棄物の収集・処理委託費及び最終処分場の維持管理経費、指定ごみ袋作成経費、広域連合焼却施設への可燃ごみの運搬経費です。
- ◇ごみ減量・リサイクル促進のための経費(889万円)
～ごみ分別収集の実施や分別排出の啓発、古紙や古着の減量化促進に取り組みます。

水道事業会計
(上下水道課)

12億9,608万円

上水道区域(主に市街地)へ給水。給水戸数10,341戸

- ◇配水管整備事業(1億3,193万円)
～泉地区配水管改修工事、南3号道路配水管改修工事
- ◇浄水施設更新事業(2,673万円)
～電気設備更新工事、上水道取水施設更新工事
- ◇上水道低区配水池更新事業(2億5,561万円)
～上水道低区配水池築造工事、電気機械設備工事 他
- ◇重要給水施設配水管更新事業(2億4,173万円)
～重要給水施設配水管改修工事、上水道低区配水池屋内配管工事、重要給水施設配水管実施設計、重要給水施設配水管測量調査



簡易水道事業会計
(上下水道課)

9億2,403万円

簡易水道区域(主に郊外地域)へ給水。給水戸数1,106戸

- ◇配水管整備事業(6,826万円)
～計根別第5支線配水管改修工事、上武佐市街配水管改修工事
- ◇道営畑地帯総合整備事業(西竹地区)
(負担金6,701万円)
～全体事業費:2億1,419万円
配水管路改修3.6km
- ◇簡易水道浄水施設更新事業(8,523万円)
～計根別浄水場電気設備更新工事、開陽浄水場膜ろ過機械設備更新工事、簡易水道施設電気設備更新実施設計

下水道事業会計
(上下水道課)

15億1,737万円

下水道整備面積886.5ha、日最大処理能力10,454m³

- ◇下水道管路施設修繕事業(280万円)
～不明水対策(東中地区、調査・修繕)
- ◇公共下水道事業(1億9,348万円)
～中標津町下水終末処理場し尿処理受入施設基本設計委託
反応タンク機械設備更新工事、管路施設カメラ調査委託、公共汚水柵新設工事18箇所 他
- ◇農業集落排水事業(5,400万円)
～計根別マンホールポンプ所電気設備更新工事
更新工事施工監理 他

◆「住みよいまちづくり」に係る補助金・助成制度(抜粋)

(単位:万円)

名称	担当課	予算額	内容
地域まちづくり事業補助金(再掲)	都市住宅課	15	都市計画マスタープランの地域別構想実現に向け地域住民が取り組む活動へ補助
空家等利活用促進事業補助金(再掲)	都市住宅課	150	空き家の改修・家財処分・調査に要する費用を補助
既存住宅耐震改修費補助金	総務課	171	住宅の耐震改修・補強設計・耐震診断・除却工事費用の補助(昭和56年5月31日以前着工住宅)

基本目標5 ～郷土愛あふれるまちづくり～

新規事業・拡充する事業

町民・団体・企業・行政の協働	関係人口・交流人口の拡大	横断的連携の強化	広域連携の強化
1	2	3	4

新 農業高校キッチンカー活用事業
(農業高校) 0万円
町0万円

各種イベントで農業高校生によるキッチンカーを活用した移動販売を実施します。



拡 学校給食費高騰対策事業
(給食センター) 8,577万円
町0万円

小学生（義務教育前期）において、給食費無償化を実施します。また、中学生（義務教育後期）においては、物価高騰が続く中「地方創生臨時交付金」の活用により学校給食費の値上げを抑制（2ヶ年の段階的な値上げ）し、保護者負担増を抑えることを図ります。



主な継続事業

児童生徒の教育環境整備のための経費
(学校教育課・社会教育課) 7,394万円
町7,194万円

- ◇教育力向上推進事業（195万円）
 - ・学力向上推進事業
～小中学校の児童生徒の学力向上に向け、全小中学校標準学力調査(GRT)を行い、児童生徒の学力を把握し、学習指導・授業改善に役立てます。
 - ・小中一貫校推進事業
～小中学校の教職員が互いの教育課程や指導方法等を理解し合い、義務教育9年間を見通した連続性・系統性のある教育活動を目指します。
 - ・コミュニティ・スクール運営
～全小中学校でコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を運営し、学校と保護者、地域住民等が一体となって学校運営改善や児童生徒の健全育成に取り組む環境を整えます。
 - ・学校教育研究実践校活動報償
- ◇特別支援教育推進事業(5,786万円)
～要支援児童・生徒の学習や学校生活の介助・安全確保のため支援員を配置します。
- ◇外国語教育推進事業(1,308万円)
～語学指導助手(ALT)2名体制による英語指導を効果的に行うことで、小中高における英語教育の充実、地域での国際交流の促進により児童生徒の英語力向上を図ります。
- ◇児童生徒の安全安心サポート事業(84万円)
～児童生徒が抱える諸問題に対応するためスクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーを配置します。また、学校・通学路の安全確保のため、スクールガードリーダーの学校巡回指導を行います。
- ◇地域学校協働本部事業(20万円)
～地域全体の学校活動支援として、ボランティアの派遣や地域コーディネーターの配置を行います。



スクールバス等運行のための経費 (学校教育課)	1億4,289万円 町1億4,289万円	小中学校の統廃合に伴う児童・生徒の通学のため、スクールバスなどを運行します。(スクールバス・ハイヤー13路線、教育振興車輛運行)
学校校務用コンピューターの運用に係る経費 (学校教育課)	2,655万円 町2,655万円	小中学校の校務用コンピューターにクラウド上で運用する校務支援システムを導入し、児童生徒に係る様々な情報のデジタル化や、情報の共有・連携を進め、教職員の事務負担の軽減を図ります。
GIGAスクール構想推進事業 (学校教育課)	1,615万円 町1,615万円	ICTを活用した教育環境の充実を図るとともに、ICT支援員の配置により学校現場のICT関連業務をサポートし、ICT教育を用いた学びを推進します。
義務教育扶助事業 (学校教育課)	2,672万円 町2,344万円	経済的理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し扶助を行います。 ◇学用品費、修学旅行費、体育実技用具費、医療費、 新入学児童生徒学用品費、オンライン学習通信費 他

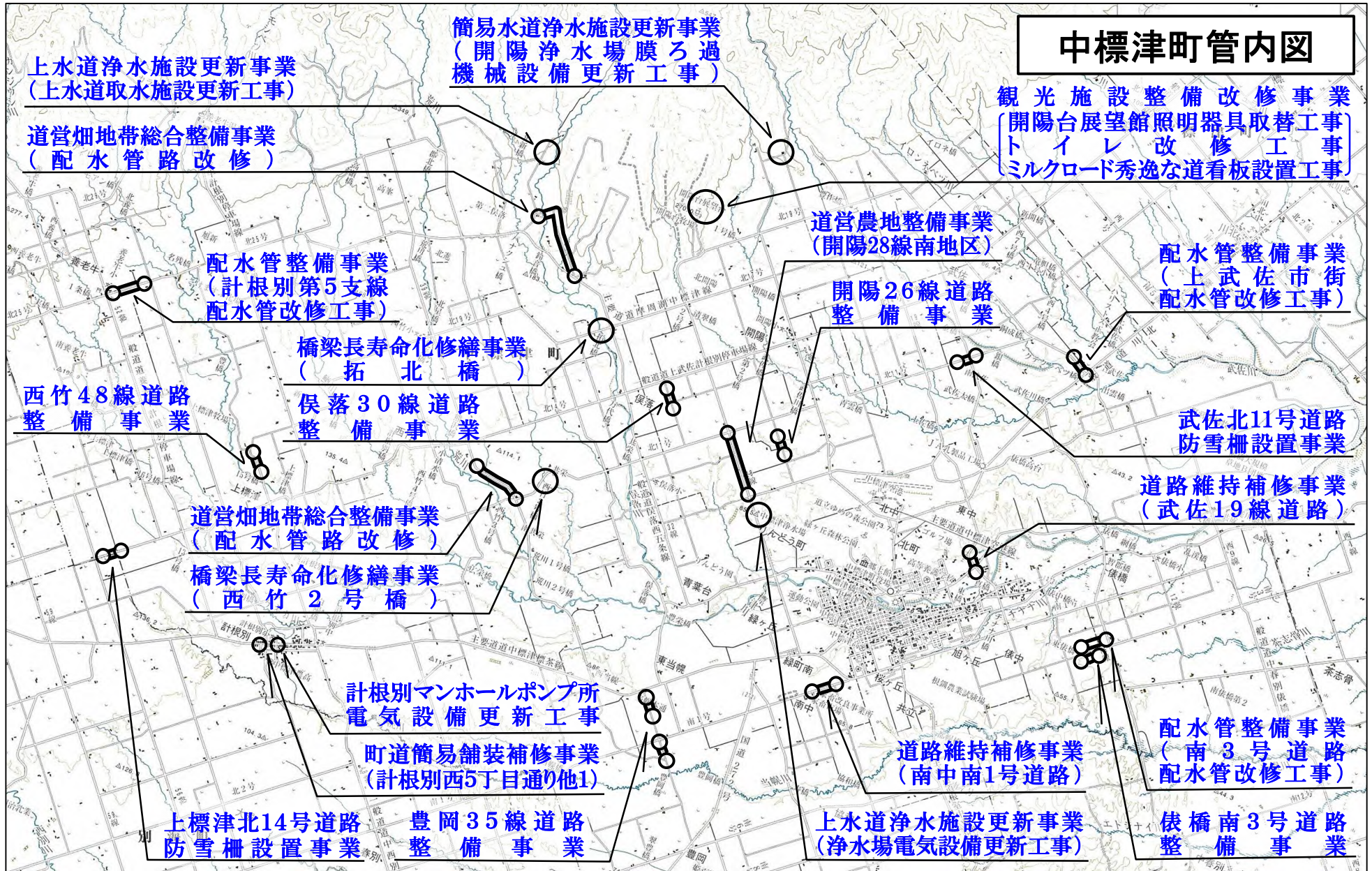
<p>農業高校生徒の修学支援のための経費 (農業高校)</p>	<p>1,576万円 町1,576万円</p>	<p>◇就学環境支援事業 (1,368万円) ～農業の担い手として生徒を確保するため、生徒や保護者に各種支援を行います。 ・通学費補助 (片道6km以上の路線バス及び自家用車送迎通学生徒であり、通学日数に応じた回数券及びガソリン代相当額を上限) ・実習服購入費全額助成 ・資格検定料全額助成 ・給食提供</p> <p>◇農業高校クラブ遠征支援経費 (208万円) ～農業クラブのイベント参加・研究発表大会の遠征費のほか、部活動の遠征費の一部を補助します。</p>
<p>育英資金貸付事業 (教委管理課)</p>	<p>577万円 町304万円</p>	<p>義務教育の課程を修め、学術優秀で向学意欲ある町民が義務教育以上の教育を受ける場合に学資の貸付や入学一時金の貸付を行います。また、人口流出対策やUターン対策としての貸付枠「定住促進貸付金」による貸付を行います。</p>
<p>学校施設等LED化事業 (教委管理課)</p>	<p>1億6,464万円 町1億6,464万円</p>	<p>教育環境改善と脱炭素社会に向けた取組として、小中学校・農業高校・幼稚園の照明設備のLED化整備工事を昨年度から順次実施しています。今年度は中標津東小学校、中標津中学校の校舎棟照明改修工事、施設照明改修を実施します。</p> 
<p>学校施設等冷房設備整備事業 (教委管理課)</p>	<p>4億6,802万円 町3億8,838万円</p>	<p>各小中学校・農業高校・幼稚園における夏場の暑さ対策として冷房設備の設置を進めます。中標津小学校、中標津東小学校、丸山小学校、計根別学園、農業高校の工事が完了し、今年度は中標津中学校、広陵中学校の工事に着手します。</p> 
<p>生涯学習推進のための経費 (社会教育課)</p>	<p>719万円 町719万円</p>	<p>生涯学習だよりの発行や生涯学習研修講座、二十歳のつどい開催等のための経費です。</p>
<p>社会教育施設運営・改修経費 (社会教育課)</p>	<p>3億9,816万円 町3億7,316万円</p>	<p>総合文化会館・図書館・交流センターの運営管理について、指定管理者制度により(一財)中標津町文化スポーツ振興財団へ委託します。今年度は、総合文化会館コミュニティホール舞台照明設備改修、交流センター冷房設備設置を行います。</p> 
<p>スポーツ合宿等誘致推進事業 (社会教育課)</p>	<p>216万円 町88万円</p>	<p>◇スポーツ推進・振興事業 ～町外スポーツ団体への合宿支援品支給 ◇日本体育大学連携協定推進事業 ～「ラグビー部合宿」受入、「野球教室」実施</p> 
<p>児童生徒のスポーツ大会参加支援のための経費 (社会教育課)</p>	<p>900万円 町900万円</p>	<p>児童生徒のスポーツ及び文化活動で遠征する団体や個人の遠征費を一部補助します。</p>
<p>体育施設運営・改修経費 (社会教育課)</p>	<p>2億3,476万円 町2億3,476万円</p>	<p>総合体育館・運動公園・武道館・温水プール・テニスコート・野球場の運営管理について、指定管理者制度により(一財)中標津町文化スポーツ振興財団へ委託します。(令和8年度施設改修なし)</p>
<p>文化遺産を活かしたまちづくりの推進 (社会教育課)</p>	<p>883万円 町189万円</p>	<p>文化財保存活用地域計画に基づき、普及啓発としての文化財活用冊子の作成・発行などのほか、登録有形文化財である旧北海道農事試験場根室支場農具庫・種苗倉庫の保存活用計画の作成に着手します。</p> 

◆「郷土愛あふれるまちづくり」に係る補助金・助成制度(抜粋)

(単位:万円)

名称	担当課	予算額	内容
スポーツ文化遠征費補助金(再掲)	社会教育課	900	児童生徒のスポーツ及び文化活動で遠征する団体や個人の遠征費を一部補助

中標津町管内図



※各種事業は国の交付金等により変更することがあります。



町民憲章

(昭和40年7月1日制定)

わたしたちは、朝夕気高い武佐岳を仰ぎ、標津川の流れとともにひらけゆく
中標津の町民です。

はてしない緑の原に、先人のきびしい開拓のあとをしのび、その心をうけて、
みんなの力で明るい豊かなまちをつくるために、この憲章をさだめます。

- 1 からだをきたえ、しあわせな家庭にしましょう
- 1 誇りをもって働き、豊かなまちにしましょう
- 1 きまりを守り、明るいまちにしましょう
- 1 自然を愛し、美しいまちにしましょう
- 1 教養を高め、よりよい文化を育てましょう



【町の木】 シラカバ



【町の花】 エゾリンドウ

《発行》 中標津町 総務部 政策推進課

〒086-1197 北海道標津郡中標津町丸山2丁目22番地
TEL (0153) 73-3111 FAX (0153) 73-5333

《中標津町ホームページ》

URL <https://www.nakashibetsu.jp/>

メール nakasi-t@arens.or.jp



空とみどりが人をつないでいくまち
中標津
～住みたいまち 住み続けたいまち～